



ワイヤレスヘッドセット KHS-55BT

取扱説明書

スタートアップガイド編

*お買い上げありがとうございます。

●ご使用前に、この「スタートアップガイド編」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

詳しい操作は「Web マニュアル編」をご覧ください。

本書は基本操作のみ説明しています。「マルチペアリング」や「故障かな?と思ったら」など、詳しい使い方については、Web マニュアル編をご覧ください。



<https://manual.kenwood.com/>

電波について

●本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。また、以下の事項をおこなうと、法律で罰せられることがあります。
- 分解 / 改造すること
- 本機の証明表示 (Ⓢ) を改変すること

2.4 FH1	2.4 : 2.4 GHz 帯を使用する無線機器です。 FH : FH-SS 変調方式を表します。 1 : 電波と干渉距離は 10 m です。 ----- : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。
---------	---

本機の使用周波数帯 (2.4 GHz) では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) ならびにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。
●本機は無線を使用しているため、移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局など他の無線局から干渉を受ける場合があります。
万一、本機と「他の無線局」とのあいだに電波干渉が発生した場合には、すみやかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止 (電波の発信を停止) してください。
そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

主な仕様

電源	内蔵リチウムポリマー充電電池
電池持続時間	約 8 時間 (使用条件により異なります)
充電時間	約 3 時間
使用温度範囲	5℃ ~ 40℃
質量	約 10.3 g (内蔵リチウムポリマー充電電池含む)
対応 Bluetooth プロファイル	HSP
付属品	<ul style="list-style-type: none"> 充電用 USB ケーブル : 1 本 イヤークリップ S/M : 各 1 個 サポート付きイヤークリップ S : 左耳用 1 個 / 右耳用 1 個 サポート付きイヤークリップ M : 左耳用 1 個 / 右耳用 1 個 フレキシブルイヤークリップ : 左耳用 / 右耳用共通 2 個

●本機の仕様および外観は改善のため、予告なく変更することがあります。

使用上のご注意

- イヤークリップが確実に取り付けられていないと、使用中にはずれて耳の中に残る場合があります。ご使用前には必ずイヤークリップが確実に取り付けられていることをご確認ください。
- 使用中にイヤークリップがはずれて耳の中に残ってしまった場合は、耳に損傷を与える可能性がありますので、自ら摘出はおこなわず、ただちに医師の診療を受けてください。
- イヤークリップを誤って飲み込まないように、小児の手の届かないところに保管してください。
- ヘッドセットなどが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 冬場など乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じる場合があります。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが、本機の電波の影響を受けるおそれがあります。
- 落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。
- 高温多湿な場所での放置は、故障の原因になりますので避けてください。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 本機はマグネットを内蔵していますので、時計、磁気テープ、磁気カードなど、磁気の影響の恐れがあるものは近づけないでください。
- イヤークリップに汚れが付くと、音質に悪い影響を与えます。イヤークリップが汚れた場合は、本体から外して薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水分をふき取ってからご使用ください。
- ヘッドセット本体が汚れた場合は、水に濡らした布をよくしぼって表面をふいてください。
- イヤークリップは消耗品のため、通常の使用や保存の状態でも、経年変化で劣化します。劣化によりイヤークリップがはずれやすくなり、使用中に耳の中ではずれて残る場合がありますので、ご注意ください。早めに新しいイヤークリップへの交換をお勧めします。
- イヤークリップの交換品をお求めの場合は、販売店または、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人の危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる人への危害や損害の程度を、下記表示で区分し、説明しています。

●お守りいただく内容の種類を、下記絵表示で区分し、説明しています。

	危険	死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。
	警告	死亡、または重傷を負う可能性があるもの。
	注意	傷害を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を示す記号

- 危険**
 - 端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない。火災や発火、破裂の原因になります。
 - 火の中に投入したり、加熱しない。高温での充電・使用・放置をしない。発熱や発火、破裂の原因になります。

- 警告**
 - 自転車・自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドセットを使用しない。交通事故の原因になります。
 - めれた手で充電をおこなわない。発火や、感電の原因になります。

- 注意**
 - 屋外でご使用になる場合は、周囲の交通に十分注意する。交通事故の原因になります。

- 分解、改造しない。故障、発熱、火災、感電の原因になります。

- 注意**
 - USB ケーブルは確実に差し込む。差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。

- 注意**
 - 湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する。発熱や発火、感電の原因になります。

- 注意**
 - 本機を使用するときは、音量を上げすぎない。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。

- 充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせない。発熱や発火の原因になります。
- USB ケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない。発火や感電の原因になります。
- 火のそばやストーブのそば、車内、お風呂場など高温、高湿になる場所で使用したり、放置しない。発熱や発火、破裂の原因になります。

その他の情報

本機に対応する無線機については、弊社ウェブサイトをご覧ください。JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。



<https://www.kenwood.com/jp/support/com/wireless-headset/#khs-55bt>

充電式電池のリサイクルについて

Li-ion 00
本機に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客様自身ではおこなわないでください。本機を廃棄するときは、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

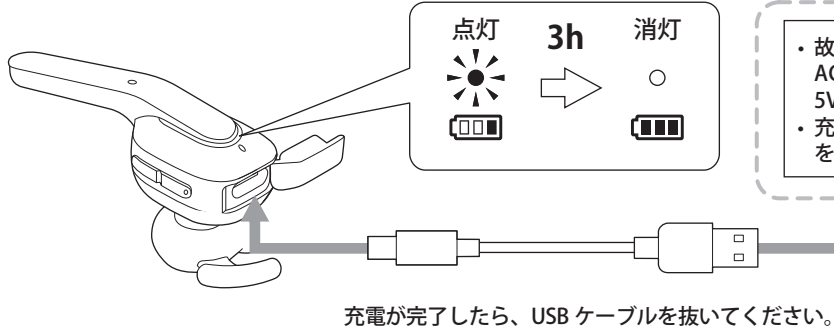
Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。株式会社 JVC ケンウッドは使用許諾のもとでこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

USB Type-C® は USB Implementers Forum の商標です。

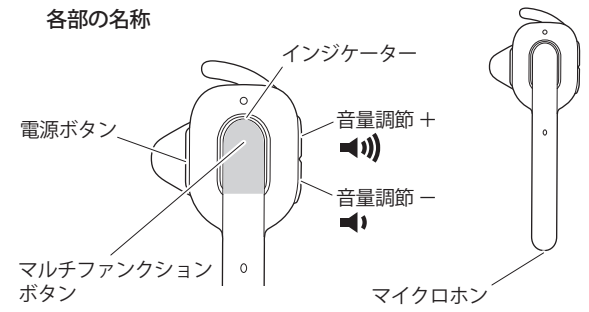
本機の防滴について

- 本機は、JIS C0920 (IEC60529) 規格の IPX4 相当の防滴処理が施されていますが、完全防水ではありません。
※ IPX4 (水の飛まつに対する保護等級) とは、あらゆる方向からの飛まつに対して本機を保護するものです。
 - 水の中に入れてはいけません。
 - 防滴性能を確保するため、USB 端子のカバーを完全に閉めてください。汗や水が内部に入ると故障の原因になります。
 - 水や汗が付着した場合は、すみやかに乾いたやわらかい布でふき取ってください。

1 充電する



・故障や異常発熱の原因となりますので、USB 変換 AC アダプター（市販品）は、必ず出力電圧が DC 5V で、電流が 1A 以上のものを使用してください。
 ・充電するときは、必ず付属の充電用 USB ケーブルを使用してください。



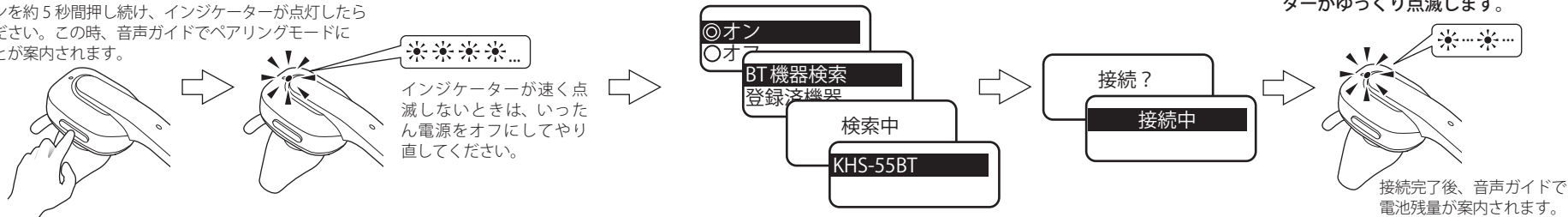
2 接続する (ペアリング)

Bluetooth 機能を使うには、あらかじめ接続する互いの機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリング（機器登録）といいます。一度ペアリングをすれば、再びペアリングする必要はありません。

電源ボタンを約 5 秒間押し続け、インジケータが点灯したら離してください。この時、音声ガイドでペアリングモードになったことが案内されます。

無線機側の設定画面から Bluetooth 機能をオンにし、本機を選んでください。無線機の機種によって、表示や操作方法は異なります。ご利用する無線機の取扱説明書をご覧ください。

“ピピピッ、ピピピッ”と鳴ったらマルチファンクションボタンを押してください。ペアリングが完了し、インジケータがゆっくり点滅します。



3 通話する

ノイズキャンセル機能

オン/オフ切り替え：1 回短く押す
 装着時、音声ガイドで案内されます。

PTT の動作モードを切り替える

本機は PTT モードと PTT ホールドモードを切り替えることができます。
PTT モード：マルチファンクションボタンを押している間のみ送信状態になり、離すと受信状態に戻ります。（お買い上げ時は PTT モードです）
PTT ホールドモード：マルチファンクションボタンを押すと送信状態になり、送信状態が継続します。もう一度押すと受信状態に戻ります。

切り替えかた

- 電源をオフにする
- マルチファンクションボタンを押しながら電源ボタンを約 3 秒間押す
- 音量調節ボタン (+/-) を押す
 押すたびに音声ガイドで案内され、PTT モードと PTT ホールドモードが切り替わります。
- お好みのモードが案内されたらマルチファンクションボタンを押す
 “ボーン”と鳴り、選んだモードになります。

送信 / 受信する

PTT モード
 ・送信する：押したまま話す
 ・受信する：指を離す

PTT ホールドモード
 ・送信する：短く押して話す（送信状態が継続）
 ・受信する：もう一度短く押す（受信状態に戻る）

4 電源オン / オフする

電源をオフする (終了する)

電源ボタンを約 3 秒間押し続けてください。インジケータが 1 秒間点灯してから消灯し、音声ガイドで電源オフの案内がされ、電源がオフになります。

オフ時：インジケータが完全に消灯します。
 オン時：インジケータがゆっくり点滅します。（速く点滅するときは、相手機器の Bluetooth 機能がオフになっているか、相手機器が見つからない状態です。）

電源をオンする (再接続する)

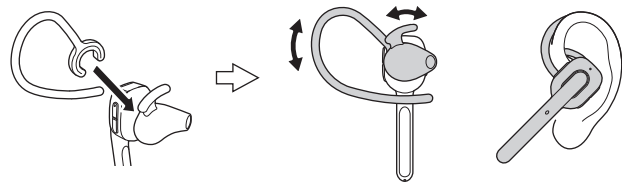
電源ボタンを約 3 秒間押し続けてください。電源がオンになると、本機は自動的に前回使用した相手機器に再接続を試みます。接続できると音声ガイドで接続完了したことが案内され、インジケータがゆっくり点滅します。

5 装着する

工場出荷時は、左耳用のサポート付きイヤークラス M サイズが装着されています。下図は左耳に装着する場合です。

より安定した装着をしたいときは、本機にフレキシブルイヤークラスを取り付けてください。

フレキシブルイヤークラスとイヤークラスを調節してください。



保証について

- 保証期間は、お買い上げの日より 1 か月間です。正常な使用状態において、製造上の不備に起因する故障が生じた場合は、お買い上げの日から 1 か月間は無償保証いたします。この場合は、領収書などお買い上げ年月日を証明できるものの提示が必要です。
- この商品は持込修理対象商品となります。対象商品を弊社へ送付した場合の送料はお客様のご負担とさせていただきます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

製造番号

・お買い上げの商品本体に表示されている 8 桁の製造番号をお確かめのうえ、ご記入ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理をおこない、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

0120-2727-87

携帯電話・PHS・一部の IP 電話・FAX などからのご利用は
 携帯電話・PHS **0570-010-114** (ナビダイヤル)
 一部 IP 電話 **045-450-8950**
 FAX **045-450-2308**

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12